

令和7年度こだわり米肥料・農薬使用基準

農薬使用基準(節減対象成分回数:9回以下)

項目	資材名	節減対象成分数	成分名	備考
種子消毒剤	タフブロック	0	化学合成農薬対象外	いずれか選択 (体系処理も可能)
	温湯消毒	0	—	
育苗殺菌剤	ダコニール (粉剤・1000)	1	TPN	苗立枯病防除 ※温湯消毒のみ使用可
	カスミン(粒剤・液剤)	0	カスガマイシン	褐条病予防
殺虫剤	リディア NT	1	フルピリミン	箱施用剤
	スタークル (粒剤・粉剤・フロアブル・液剤・豆粒)	1	ジノテフラン	本田防除薬剤
殺菌剤	トップジン M (粉剤 DL・ゾル)	1	チオファネートメチル	いもち病・紋枯病 他
	バリダシン(粉剤・液剤・エア)	0	バリダマイシン	紋枯病
初中期除草剤	カイリキ Z (1キロ粒剤・フロアブル・ジャンボ)	3	イプフェンカルバゾン プロピリスルフロン テフリルトリオン	粒剤は田植同時処理可能 他は移植3日後から使用可 移植後30日まで
後期除草剤	クリンチャー (1キロ粒剤・ジャンボ・EW)	1	シハロホップブチル	後半発生雑草対策
	クリンチャーバス ME 液剤	2	シハロホップブチル・ベンタゾン	※クリンチャーバスME液剤を 使用する場合、クリンチャー、
	バサグラン(粒剤・液剤)	1	ベンタゾンナトリウム塩	バサグランは重複使用しない

肥料使用基準(化学合成窒素量:3.5kg以下になるようご使用ください)

単位: kg/10a

項目	資材名	上限使用量	化学合成窒素量	備考	
育苗	稚苗苗代配合	0.8	0.032	選	40g/箱×20枚
	ホーネンス培土1号	56	0.026		択
	ニューラミックス	56	0.030		
	べんとう肥	0.2	0.016		10g/箱×20枚
元肥	越後の輝き 有機50元肥	30	1.470	選	有機由来窒素 51.0%
	越後の輝き有機50スーパー元肥	50	2.950		有機由来窒素 50.8%
穂肥	越後の輝き 有機50穂肥	30	1.710	択	有機由来窒素 52.5%

土づくり (必須条件)	ニュー米スター	30~60	選 択	リン酸:2% アルカリ:32% ケイ酸 32%
	堆肥	—		堆肥製造証明が必要

不足成分の補充肥料(化学合成窒素は含まない)

単位: kg/10a

項目	資材名	施肥目安	総窒素量	備考
土づくり	苦土重焼燐 30	10~20	—	P:30% 苦土 4.5%
元肥 追肥	フジミ醗酵ケイフン	15~60	0.300~1.800	左記は参考成分
	有機アグレット673特号	20	1.200	有機質窒素 100%
	味好2号	20	1.400	有機質窒素 100%
	けい酸加里プレミア 34	20~40	—	K:20% けい酸:34%

※上記品目につきましては、条件により変更となる場合がありますのでご了承願います。